

プログラム（第1日目） 12月2日（日）

《 口 演 》

12:25～12:30 開会挨拶

第36回日本脳腫瘍学会学術集会会長 植木 敬介

12:30～14:30 日本脳腫瘍学会、日本小児血液・がん学会合同シンポジウム I

ゲノム医療時代の小児脳腫瘍

座長 滝田 順子、市村 幸一

共催 小児脳腫瘍研究支援委員会

- I-1) Precision oncology in the pediatric neuro-oncology clinic: What have we learned?
Department of Baylor College of Medicine and Texas Children's Hospital, Houston, TX, USA
Donald W. Parsons
- I-2) 小児脳腫瘍の遺伝子解析 —JCCG 分子診断システムを中心に
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 中野 嘉子
- I-3) CNS PNET, NOS と診断されていた腫瘍の診断上の問題点
群馬大学大学院 医学系研究科 病態病理学分野 信澤 純人
- I-4) Clinical implication of DNA methylation-based molecular diagnosis of CNS tumors
: The experience from JPMNG and Sickkids
埼玉県立小児医療センター 血液腫瘍科 福岡 講平

パネルディスカッション

14:30～16:30 日本脳腫瘍学会、日本小児血液・がん学会合同シンポジウム II

小児脳腫瘍臨床試験の最前線

座長 滝田 順子、寺島 慶太

共催 キヤノンメディカルシステムズ株式会社

- II-1) Pediatric brain tumor management in the genomic era: treatment strategies and clinical trials
Department of Baylor College of Medicine and Texas Children's Hospital, Houston, TX, USA
Donald W. Parsons
- II-2) 髄芽腫の分子亜群分類：国内症例の特徴と今後の方向性
国立病院機構大阪医療センター 金村 米博

II-3) JCCG 脳腫瘍委員会による4歳以上髄芽腫を対象とした新規臨床試験
日本小児がん研究グループ脳腫瘍委員会 原 純一

II-4) 小児脳腫瘍における新規薬剤の治験の現状と展望
国立がん研究センター中央病院 小児腫瘍科 小川千登世

パネルディスカッション

16:30 ~ 17:30 招待講演 (スポンサードセッション 1)

座長 夏目 敦至
共催 中外製薬株式会社
[Single-cell Analyses of Pediatric Gliomas]
Mario L. Suva
Department of Pathology, Massachusetts General Hospital and Harvard Medical School, Boston, MA, USA

17:30 ~ 18:00 教育講演 1

座長 西川 亮
共催 アッヴィ合同会社
[がんゲノム医療の展開と脳腫瘍の診療の革新]
国立研究開発法人国立がん研究センター 理事長・総長 中釜 斉

18:00 ~ チェックインタイム

19:00 ~ 20:30 ウェルカムレセプション

《 ポスターセッション 》

21:00 ~ 22:05 ポスターセッション 1 小児脳腫瘍

座長 荻原 英樹、柳澤 隆昭

- P1-1 頭蓋内胚細胞腫瘍の長期予後因子の検討
広島大学病院 脳神経外科 山崎 文之
- P1-2 髄液細胞診陽性ジャーミノーマに対する全脳全脊髄照射の意義
東北大学大学院 神経外科学分野 金森 政之
- P1-3 再発中枢神経系胚細胞腫瘍の再発様式と治療転帰
東京慈恵会医科大学 脳神経外科 柳澤 隆昭
- P1-4 De novo PTEN 遺伝子生殖細胞系変異を伴った松果体部胚細胞腫瘍の一例
横浜市立大学 医学部 脳神経外科 中村 大志

- P1-5 早期再発・悪性転化を来したジャーミノーマの一例
久留米大学 医学部 脳神経外科 音琴 哲也
- P1-6 小児脳腫瘍に伴う水頭症に対するの内視鏡的第三脳室底開窓術の適応と現状
神奈川県立こども医療センター 脳神経外科 広川 大輔
- P1-7 小児脳腫瘍症例における volumetric-modulated arc 全脳照射による永久脱毛防止の試み
京都大学大学院 医学研究科 放射線腫瘍学・画像応用治療学 宇藤 恵
- P1-8 小児がん診断後の二次性脳腫瘍：15病院のケースシリーズ研究
国立成育医療研究センター 小児がんセンター 清谷知賀子
- P1-9 当施設における小児再発頭蓋咽頭腫に対する陽子線治療
兵庫県立こども病院 脳神経外科 河村 淳史
- P1-10 小児脈絡叢腫瘍について - 26例の後方視的検討
国立がん研究センター研究所 脳腫瘍連携研究分野 中野 嘉子
- P1-11 小児脳腫瘍摘出術において施設手術経験数と治療成績は相関する：DPCデータの解析より
国立成育医療研究センター 小児がんセンター 脳神経腫瘍科 寺島 慶太
- P1-12 ALCAM の髄芽腫 WNT subgroup における発現と浸潤性への関与
大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科学 阿知波孝宗
- P1-13 髄芽腫の治療成績に対する国際比較
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 鈴木 智成

21:00 ~ 22:15 ポスターセッション2 PCNSL

座長 牧野 敬史、棗田 学

- P2-1 中枢神経原発悪性リンパ腫に対する大量メトトレキサート維持療法の治療成績
徳島大学 脳神経外科 中島 公平
- P2-2 PCNSL に対する放射線治療回避を目的とした大量 MTX 再投与の長期成績
自治医科大学 脳神経外科 山口 崇
- P2-3 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する R-MPV-A 療法の HD-MTX 単独療法に対する優越性
杏林大学 医学部 脳神経外科学 永根 基雄
- P2-4 中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する治療成績と高齢者における課題
市立豊中病院 脳神経外科 高野 浩司

- P2-5 高齢脳悪性リンパ腫治療の問題点
宮城県立がんセンター 脳神経外科 長南 雅志
- P2-6 脳悪性リンパ腫に対する神経内視鏡下生検術
東京医科大学 脳神経外科学分野 深見真二郎
- P2-7 後期高齢者中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する治療成績と問題点
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 宮北 康二
- P2-8 寛解導入療法後完全奏効を得た高齢者中枢神経系原発悪性リンパ腫に対する治療法の検討
埼玉医科大学国際医療センター 脳脊髄腫瘍科 三島 一彦
- P2-9 白質脳症で発症した中枢神経原発悪性リンパ腫亜型の2例
愛媛県立中央病院 脳神経外科 大上 史朗
- P2-10 造影病変を示さない diffuse large B cell lymphoma の ASL の有用性
浜松医科大学 脳神経外科 山崎 友裕
- P2-11 中枢神経悪性リンパ腫の診断バイオマーカーとしての CXCL13 の検討
神戸大学 医学部 脳神経外科 篠山 隆司
- P2-12 Cell free DNA を利用した悪性リンパ腫の髄液診断
新潟大学脳研究所 脳神経外科 渡邊 潤
- P2-13 脳原発悪性リンパ腫における上皮間葉転換関連転写因子 ZEB1 および Slug の役割の検討
熊本大学 医学部 脳神経外科 牧野 敬史
- P2-14 三叉神経痛にて発症した脳神経原発悪性リンパ腫の稀な一例
東海大学 医学部 脳神経外科 佐野 史弥
- P2-15 悪性黒色腫に対する Nivolumab 投与により退縮が認められた脳悪性リンパ腫の1例
大阪国際がんセンター 脳神経外科 浅井 克則

21:00 ~ 22:35 ポスターセッション 3 稀な腫瘍・病態

座長 山本 哲哉、岡 秀宏

- P3-1 組織学的に放射線脳壊死と診断された症例の臨床像についての検討
関西労災病院 脳神経外科 黒田 秀樹
- P3-2 ベバシズマブが有効だった giant cell glioblastoma の一例
東京ベイ・浦安市川医療センター 脳神経外科 木野 智幸

- P3-3 化学療法後に成熟神経成分のみの再発を認めた未熟奇形腫の一例
大阪母子医療センター 脳神経外科 千葉 泰良
- P3-4 ガンマナイフ治療後に摘出術を施行した小脳血管芽腫の一例
済生会熊本病院 脳卒中センター 脳神経外科 竹崎 達也
- P3-5 上衣下巨細胞性星細胞腫における内視鏡的摘出術の everolimus や開頭術に対する有用性
東京大学 医学部 脳神経外科 高柳 俊作
- P3-6 海馬硬化症に合併した多型黄色星細胞腫の一例
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センター 石田 裕樹
- P3-7 神経線維腫症 1 型に合併した non-optic glioma の臨床像
北海道大学大学院 医学研究科医学部 脳神経外科 伊師 雪友
- P3-8 比較的急速に増大し、Rosette が観察された atypical central neurocytoma の 1 例
東海大学 医学部 脳神経外科 林 直一
- P3-9 脳内原発肉腫に対するパゾパニブの使用経験
東京慈恵会医科大学 脳神経外科 武井 淳
- P3-10 GNAS 両アレル機能欠失変異が SHH 髄芽腫発症の一因と思われた進行性骨異形成の一例
東京慈恵会医科大学 小児科学講座 山岡 正慶
- P3-11 Long-term epilepsy-associated tumors (LEATs) の現状と課題
京都大学 医学部 脳神経外科 安田 崇之
- P3-12 頭蓋外転移をきたした髄膜腫の 2 例
沢記念病院 脳神経外科 岡田 誠
- P3-13 大脳皮質上衣腫の臨床的特徴
香川県立中央病院 市川 智継
- P3-14 脳室内 epithelioid glioblastoma の 1 例
滋賀医科大学 脳神経外科 新田 直樹
- P3-15 supratentorial clear cell ependymoma with branching capillaries の一例
東海大学 医学部 外科学系脳神経外科学領域 神部 茉由
- P3-16 Multicentric Glioblastoma と思われた抗 MOG 抗体関連疾患の 1 例
東海大学 医学部 外科学系脳神経外科学領域 西山 淳

- P3-17 小脳血管芽腫に前立腺癌の腫瘍内転移をきたした1例
 済生会熊本病院 脳卒中センター 脳神経外科 竹島 裕貴
- P3-18 黄色肉芽腫性変化を伴った後頭蓋窩類上皮腫の一症例
 社会医療法人愛仁会高槻病院 脳神経外科 福屋 章悟
- P3-19 Epithelioid feature を伴った high-grade diffuse astrocytoma の臨床病理像
 熊本大学 医学部 脳神経外科 黒田順一郎

21:00 ~ 22:30 ポスターセッション4 分子病理 I

座長 溝口 昌弘、松谷 智郎

- P4-1 先進医療による WHO2016 分子診断導入の試み
 九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 藤岡 寛
- P4-2 分子診断に基づく diffuse glioma の再分類と臨床的意義の検討
 九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 溝口 昌弘
- P4-3 免疫染色によるグリオーマ層別化の検討
 九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 空閑 太亮
- P4-4 diffuse glioma 診断における FISH 法による 1p/19q 共欠失解析の pitfall
 鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科 内田 裕之
- P4-5 Lower-grade glioma の遺伝子不均一性獲得の数理シミュレーション
 名古屋大学 医学部 脳神経外科 夏目 敦至
- P4-6 グリオーマの遺伝子診断における HRM 法の有用性とその限界
 宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座脳神経外科学分野 横上 聖貴
- P4-7 デジタル PCR による高感度 IDH1 R132H 変異同定の臨床応用
 国立がん研究センター中央病院 病理・臨床検査科 里見 介史
- P4-8 1p/19q 共欠失と TP53 変異を併せ持つ神経膠腫の分子遺伝学的検討
 大阪大学大学院 医学系研究科 脳神経外科 有田 英之
- P4-9 IDH 変異を伴うアストロサイトーマには 19-loss を伴う予後良好な群が存在する
 都立駒込病院 脳神経外科 大谷 亮平
- P4-10 H3K27me3 免疫組織学的分析を用いた groupA と groupB 後頭蓋窩上衣腫の臨床像の相違
 広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 脳神経外科学 米澤 潮

- P4-11 midline glioma の遺伝子変異と長期治療成績
岡山大学大学院 医歯薬総合研究科 脳神経外科 服部 靖彦
- P4-12 中高齢の成人 diffuse midline glioma における遺伝子変異と臨床的特徴
国立病院機構名古屋医療センター 脳神経外科 大野真佐輔
- P4-13 神経膠腫の分子生物学的分類と予後の検討
京都大学 医学部 脳神経外科学 牧野 恭秀
- P4-14 新規概念に基づく NMR 技術を用いた脳腫瘍血清診断の試み
日本医科大学武蔵小杉病院 脳神経外科 足立 好司
- P4-15 術中フローサイトメトリーが術中判断に有用だった再発グリオーマの 2 例
信州大学 医学部 脳神経外科 藤井 雄
- P4-16 血清自己抗体価をマーカーとしたグリオーマ早期診断に関する多施設共同研究
千葉大学大学院 医学研究院 脳神経外科 松谷 智郎
- P4-17 IDH wild type Grade II/III astrocytoma の臨床経過
国立がん研究センター中央病院 脳脊髄腫瘍科 浅野目 卓
- P4-18 初発時に 3 葉以上の広範浸潤を呈した glioma の分子遺伝学的検討、治療成績
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 赤木洋二郎

21:00 ~ 22:35 ポスターセッション 5 薬物療法の挑戦

座長 荒川 芳輝、田中 俊英

- P5-1 Glioblastoma に対する MGMTmRNA 絶対値測定に基づく新規個別化補助療法
イムス三芳総合病院 脳神経外科 田中 聡
- P5-2 初発膠芽腫の予後を規定する定量解析法における MGMT メチル化カットオフ値の設定
埼玉医科大学国際医療センター 脳神経外科 / 脳脊髄腫瘍科 安達 淳一
- P5-3 初発膠芽腫患者に対する初期維持テモゾロミド療法 12 サイクル有効中止法の後方視的解析
杏林大学 医学部 脳神経外科学 小林 啓一
- P5-4 膠芽腫 temozolomide 治療長期無増悪生存例への再発時 temozolomide 再投与効果
東京女子医科大学先端生命医学研究所 生田 聡子
- P5-5 悪性神経膠腫患者に対するベバシズマブ短時間投与の可能性
聖マリアンナ医科大学東横病院 脳神経・脳卒中センター 脳神経外科 吉田 泰之

- P5-6 悪性神経膠腫に対するベバシツマブ治療後の再発パターンと解析
東京慈恵会医科大学葛飾医療センター 脳神経外科 山本 洋平
- P5-7 再発膠芽腫に対するベバシズマブ投与方法の最適化
筑波大学 医学医療系 脳神経外科 上月 暎浩
- P5-8 再発膠芽腫に対する bevacizumab rechallenge 療法の有効性の検討
杏林大学 医学部 脳神経外科学 末松 慎也
- P5-9 膠芽腫における PD-1/PD-L1/ 制御性 T 細胞に対するベバシズマブの持続的抑制作用
東京慈恵会医科大学附属柏病院 脳神経外科 田中 俊英
- P5-10 Bevacizumab 登場後の再発 GBM に対する手術治療の役割の検証
北海道大学医学院 脳神経外科 山口 秀
- P5-11 再発膠芽腫に対するベバシズマブ併用サイバーナイフ低分割定位放射線治療の治療成績
日本赤十字社医療センター 脳神経外科 サイバーナイフセンター 田部井勇助
- P5-12 放射線化学療法後の再発性悪性神経膠腫に対するガンマナイフ+ベバシズマブ併用療法
福岡大学筑紫病院 脳神経外科 森永 裕介
- P5-13 再発膠芽腫に対するガンマナイフとベバシツマブを併用した AVAgamma 療法の治療成績
中村記念病院 脳神経外科 脳腫瘍センターガンマナイフセンター 佐藤 憲市
- P5-14 初発脊髄悪性神経膠腫に対する temozolomide と bevacizumab の治療効果
三重大学 医学部 脳神経外科 松原 年生
- P5-15 脳腫瘍症例におけるベバシズマブ療法中に発生した脳心血管イベントについての検討
鹿児島大学大学院 医歯学総合研究科 脳神経外科学 米澤 大
- P5-16 VEGF 標的治療中の脳血管障害
広島大学大学院 医歯薬保健学研究科 脳神経外科学 大西 俊平
- P5-17 (Pro)renin receptor は glioblastoma の治療標的となり得るか
香川大学 医学部 脳神経外科 藤森 健司
- P5-18 細胞内コレステロールは GBM 細胞のテモゾロミド依存性細胞死の感受性を制御する
磐田市立総合病院 脳神経外科 山本祐太郎
- P5-19 悪性グリオーマに対する NSAIDs の抗腫瘍効果の in vitro・in vivo における検討
弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科学講座 片山 耕輔

21 : 00 ~ 21 : 35 ポスターセッション 6 分子病理 II

座長 秋元 治朗、永石 雅也

- P6-1 毛様細胞性星細胞腫 (PA) の血管内皮増生 (MVP) は腫瘍由来の細胞を混じている
宮崎大学 医学部 臨床神経科学講座脳神経外科学分野 山下 真治
- P6-2 Alternative signaling pathway in hemangioblastoma
国際医療福祉大学 医学部 脳神経外科 菅野 洋
- P6-3 中枢神経系原発悪性リンパ腫における腫瘍内外組織の PD-L1 および PD-L2 発現解析
大阪医科大学 医学部 脳神経外科 古瀬 元雅
- P6-4 An enduring debate on gliomatosis cerebri
東京医科大学 脳神経外科学分野 秋元 治朗
- P6-5 H3F3A 遺伝子変異グリオーマの全ゲノム的 DNA メチル化解析
九州大学大学院 医学研究院 脳神経外科 三月田祐平
- P6-6 膠芽腫バイオマーカー候補 Leucine-rich α -2-glycoprotein 1 の臨床病理学的検討
久留米大学 医学部 病理学講座 古田 拓也
- P6-7 びまん性浸潤を特徴とする新規マウスグリオーマ前臨床モデルの病理組織学的解析
岐阜大学 医学部 脳神経外科 宮居 雅文

21 : 45 ~ 22 : 25 ポスターセッション 7 転移性脳腫瘍

座長 三矢 幸一、浅野研一郎

- P7-1 転移性脳腫瘍の PET 所見の原発巣別特徴の検討
木沢記念病院 脳神経外科 武井 啓晃
- P7-2 転移性脳腫瘍における “Comet tail sign” のメチオニン集積に関する検討
木沢記念病院 中部療護センター 川崎 智弘
- P7-3 転移性脳腫瘍を初発症状としたがん症例の検討
東邦大学医療センター大橋病院 脳神経外科 平井 希
- P7-4 大型嚢胞性脳転移に対する “Ommaya reservoir 吸引排液 + 放射線治療” の適応と限界
静岡がんセンター 脳神経外科 三矢 幸一
- P7-5 転移性脳腫瘍に対する摘出術の評価と将来像
静岡がんセンター 脳神経外科 中洲 庸子

- P7-6 転移性脳腫瘍の後方視解析による腫瘍関連てんかんの発症率と risk factor について
弘前大学大学院 医学研究科 脳神経外科 浅野研一郎
- P7-7 体積 10ml 以上の転移性脳腫瘍に対するガンマナイフアイコンによる分割治療
洛西シミズ病院 脳神経外科 川邊 拓也
- P7-8 非小細胞肺癌脳転移症例に対する免疫チェックポイント阻害剤の効果
京都府立医科大学大学院 医学研究科 脳神経機能再生外科学 高橋 義信